

その他の小鳥

Japanese white eye / *Zosterops japonicus* / Mejiro / メジロ

体長 10~12cm の鳴鳥は、北日本では渡り鳥として、奄美大島などの南部では留鳥として生息している。頭部や背中、翼は鮮やかなオリーブグリーンで、喉は黄色で、灰色の腹を持つ。目の周囲の白色部が、名前の由来になっている。群れで行動することが多いが、長年パートナーと共にいる。メジロのつがいは、縄張り意識が高く、オスはメロディーのような大きな鳴き声で、テリトリーの主張をする。餌は昆虫や幼虫、果実などを食し、種子の散布や花の受粉に重要な役割を果たす。

Japanese tit / *Parus minor* / Shijukara / シジュウカラ

日本全国に生息する鳥で、特徴として頭は黒く、頬には白い斑点があり、黒いネクタイのような模様が喉から尾にかけてある。翼は濃いグレーで、背中部分は黄緑色。鳴き声は甲高いよく通る声で、10 種類以上の音を持つ。